

# KANA GAWA ARTS PRESSES

12 & 1 <sup>2015</sup><sub>2016</sub>

No photo

CREATOR'S VOICE 146

## 錦織 一清

横浜に憧れている僕だからこそ

### A New Musical『JAM TOWN』演出

新春の大型新作・新演出ミュージカル&オペラ情報先取り!

伝統の躍動を楽しむ年末年始の音楽堂

表紙撮影：福里幸夫

奇数月15日発行 [隔月刊]

神奈川芸術プレス Vol.127

錦織 一清

CREATOR'S  
VOICE 146

## No photo

### 横浜の街ならではの新たなミュージカルを

—横浜にあるKAATで、横浜を舞台にした作品を上演することについてはどんな思いをもっていらっしゃいますか？

横浜って異国情緒の溢れる街で、いろんな人がいるでしょう。肌や目の色、話す言葉の違う人たちといった国籍の多様性もさることながら、若い頃はヤンチャをしていたけれど今はしっかり働いているような人たちも多い街だと思う。ある日ニュースを観ていたら、いろんな国の子どもたちが集まる横浜の小学校を特集していたんですよ。レポーターが日本人の女の子に「クラスに言葉の通じない子がたくさんいると大変でしょう？」と聞いたら、その子が「心がつながっていたら大丈夫だと思う」と答えただよね。横浜ってそういう、いろんな人を受け入れる街という印象がある。だからこそいろんな人たちが集う『JAM TOWN』の舞台にぴったりだと思ったんです。

—ソウルやR&Bといった一般的なミュージカルではあまり使われないジャンルの音楽を使ったり、アンダーグラウンドで活躍するダンサーをキャストに加えたりといった試みも、横浜という街に合っているということですね。

そう。品行方正な、礼儀正しいものだけがミュージカルではないと僕は思うんです。ある時、知り合いのダンサーさんから、「ニッキもいい歳なんだから、吼えていいんだよ」と言われたことがあるんです。僕の周りには、自分たちが面白いと思うものを追求している仲間や先輩がたくさんいる。彼らを見習って、自分も一歩を踏み出そうと思ったのが『JAM TOWN』なんです。もちろん

賛否はあると思う。なきやいけないと思っています。

### トライアウト公演で実感したこと

—『JAM TOWN』は2014年に、日本のミュージカル作品では珍しいトライアウト公演(試演会)を行いました。そこで得たものはなんでしょう？

具体的な発見よりも、公演自体への大きな手応えがありましたね。トライアウト公演ですから会場は200席規模のKAAT中スタジオ。出演者も、ふだんはアンサンブルとしていろんな場所に出ているような役者や、アンダーグラウンドで活躍するダンサーといった人たち。でも、いわゆる著名人が出なくても、しっかりつくればお客さんはちゃんと観てくださるんですよ。公演当日の客席アンケートに「本公演でこの役を演じてほしい女優の名前を書いてください」という欄があったんです。そこに、その日演じた女優さんの名前が書かれているものがたくさんあった。これはうれしかったな。

—本公演は1,000席規模のホールで行われます。トライアウト公演のおよそ5倍の規模ですね。

客席が広くなればなるほど、観客には隙ができます。たとえば30人しか入らない劇場での公演って、観る側も緊張するでしょう。でも何千人入る場所では、隣の人とおしゃべりできてしまう。トライアウトのサイズだとお客さんも当事者、つまり一人称で舞台を観る感覚があると思うんです。でも本公演ではステージを俯瞰して観る形になる。そうしたとき、何を提供できるかというのは課題ですね。

—トライアウト公演をはじめ、ライブを開催することや、

音楽やダンスの面でも異例なチャレンジがたくさんある作品ですが、「ここだけはブレない」という要素はありますか？

僕はブレまくるタイプなんですよ。「こう演出していたけれどやっぱりやめた」なんてこと、すぐしちゃう(笑)。ただ、今回参加してくださる箕利夫さんが脚本を読んで、「錦織さんが、自分が行きたいお店をつくっているみたいな作品だね」と言ってくれたんです。まさにその通りで、自分が観たいものをつくるのがとにかく大事。すし職人だって自分がおいしいと思っているすしが、お客さんにとってもおいしいものだと思ってるはずじゃないですか。それと同じです。

### 二人の“演出家の先生”から得たもの

—錦織さんはかつて、つかこうへいさんの『蒲田行進曲』に出演したのをきっかけに、深い親交を結ばれていましたね。こうしていま、演出家として活躍するなかでつかさんから学んだことはどう捉えていますか？

つか演劇の中にあるのは、魂の叫び。その叫びに役者の色をつけるということをつかさんは好まなかった。つまり、役者がアイディアを持ち込むことを求めていなかったんです。もちろんポテンシャルは求めますが、一般的な演劇でありがちな、役者が演出家に対して「ここのセリフ、こんな言い方をしてみてもいいですか」というようなことは、僕の知る限りまったくなかった。ただ、つかさんには「お前面白いな、俺の隣でちょっと観ておけ」なんて言われて、たくさん稽古場を経験させてもらいました。そこで少しずつ細かな部分を盗んで

KAAT神奈川芸術劇場プロデュース  
A New Musical『JAM TOWN』

2016年1月13日(水)～30日(土) KAAT神奈川芸術劇場 ホール

【原案・演出】錦織 一清 【作詞・作曲・編曲】西寺 郷太  
【振付】YOSHIE 【作詞】金房 実加 【原作】齋藤 雅文 【脚本】斎藤 栄作  
【出演】寛利夫 松浦雅 水田 航生 東風 万智子

YOSHIE Oguri (s\*\*t kingz) HASSE

エリアンナ 大音 智海 SUZUKI YURI 珠 ダンドイ 舞莉花 深瀬 友梨 MASAHARU  
藤井 隆

全席指定 プレミアムシート:14,000円(特典つき・チケットかながわのみの取扱い)

SS10,000円 S8,000円 A6,000円 B4,000円

【高校生以下・U24・シルバーの各種割引チケットあり。いずれもチケットかながわのみでの取扱い】

プレミアムシート  
特典内容★サイン入りクリアファイル  
(寛利夫・松浦雅・水田 航生  
東風 万智子・藤井 隆)  
★横浜銘菓! ありあけの  
「JAM TOWNハーバー」  
★公演パンフレット

## チケットかながわ

WEB <http://www.kanagawa-arts.or.jp/tc/> (24時間)

☎0570-015-415(10:00~18:00)

詳細・最新情報はWEBで! <http://www.kaat.jp/>  
JAM TOWN公式ホームページ <http://www.jamtown.jp/>  
Twitter @kaatjp @JAMTOWN\_JP  
facebook Kaat神奈川芸術劇場錦織 一清  
演出家

## 一清

## ミュージカル『JAM TOWN』演出

演出家としての活躍目覚ましい錦織一清が原案と演出を手がける、A New Musical『JAM TOWN』。  
横浜のBarを舞台に、老若男女の思いが交錯する物語。

2014年にはトライアウト公演が、この10月にはライブが開催され、

西寺郷太が音楽を、ダンサーのYOSHIEが振付を手がける。

異例づくしの新たなミュージカルに賭ける思いを、錦織が語った――。

いったということはありませんね。僕がよかったと思うのは、  
つかさんから得たものに加えて、ジャニー喜多川さん  
にもたくさんのことを教えてもらったことです。——つかさんとジャニーさんは、まるでジャンルが違う方に  
思えます。やっていることは確かに違う。対象とするお客さんの  
カラーも違う。でも、言ってることや「ここはこうしたい」  
というタイミングは、驚くくらい同じですよ。若いころ  
ジャニーさんに学んで、そのあとつかさんに出会って  
「うわ、似てるな」と思いました。とにかく二人とも、退屈  
に耐えられないんですよ。だからこそ、人を退屈にさせない  
ものをつくる。

——その二人の薫陶を受けたのは錦織さんくらいですね。

そうなのかな。ただ、二人にも共通する“カッコいい  
と思うものをつくる”という信念だけは曲げたくないで  
すね。僕は決して非行を奨励はしませんが、不良っ  
ぽさがカッコよく見える時があるんです。だから『JAM  
TOWN』もカッコいい男女が出る作品にしたい。白馬  
に乗った王子様じゃなくて、シャコタンに乗ったパンチ  
パーマの男の子のほうがいいし、王子様  
に助けられるお姫様よりもバイクの後ろに乗った女  
の子のほうがいい女に見える気がする(笑)。少女マ  
ンガではなく、青年マンガのようなミュージカルにし  
たいと思います。

## わたしの神奈川

東京の人間って、車の免許をとったときに必ず最初の  
ドライブは横浜に行きたがるんだよね。車や単車の匂い  
がする、カッコいい街。山下公園の前の通りにはかつて、  
週末になると車がいっぱい集まって、「見せびらかし道路」  
なんて呼ばれていた。僕も若い頃、車をカスタマイズする  
たびに見せに行っていましたよ。対向車線からカッコいい  
車がやってくると、羨ましくなるのが悔しいから、なるべく  
見ないようにしていました(笑)。僕は神奈川に住んだことがないけれど、横浜の物語は  
住んでいる人よりも僕がつくったほうが面白いという確  
信がある。それは、僕が横浜に憧れているから。若い頃、  
映画のロケを1か月ほどずっと横浜でやっていたことが  
ありました。夕方になって水銀灯がパッと灯るのを見ると、  
胸がキュッと締め付けられて、なんだか寂しくなった。  
そのときに、いしだあゆみさんの『ブルーライトヨコハマ』  
はなんていい曲なんだろうって再認識しました。『JAM  
TOWN』に登場する女の子の名前は「あゆみ」なんだけど、  
それは実はいしだあゆみさんからとっているんです。

## No photo

にしきおり かずきよ

1965年、東京都出身。1977年にジャニーズ事務所に入所。少年隊を結成して、1985年に『仮面舞踏会』でデビュー。ジャニー喜多川氏と故つかこうへい氏の薫陶を受け、近年では数々の話題作を手がける新進気鋭の演出家として活躍。後進の育成にも尽力している。主な脚色・演出作品に、PLAYZONE'95『KING&amp;JOKER』、PLAYZONE2009『太陽からの手紙』、ミュージカル『SHE LOVES ME』、ミュージカル『duet』、『熱海殺人事件』、ミュージカル『ザ・オダサク〜愛と青春のデカダンス〜』、『出発』、The Musical『横浜JAM TOWN』トライアウト公演、『広島に原爆を落とす日』、『あゝ同期の桜』、『壊れた恋の羅針盤』、『ABC座2015』など、多数。

取材・文: 釣木文恵 / 撮影: 福里幸夫

## KAAT神奈川芸術劇場プロデュース A New Musical『JAM TOWN』

錦織一清が横浜を舞台に手がける『JAM TOWN』。横浜港につながる運河に係留された船を改築したポート・バー。ぶっきらぼうだがどこか温かみを感じさせるマスターを慕って、今宵もなじみの客が集まっている。ある日の深夜、泥酔してペロペロのあゆみ(松浦雅)という少女が現れた。マスターが介抱しようとする、見覚えのある火傷のあとが目に入る。あゆみは離婚して以来何年も会っていなかったマスターの妻の娘だったのだが……。



『JAM TOWN The LIVE』より 撮影:宮川舞子

2014年11月に中スタジオで行われたトライアウト公演では、この物語の断片をダイジェスト的に披露。本公演に向けて、まるでオフ・ブロードウェイを経てオン・ブロードウェイへと駆け上がってゆくような作品の成長を狙った。

ミュージカルの要である音楽を担当するのは西寺郷太。バンドNONA REEVESで活躍する傍ら、70~80年代の音楽に深い造詣を持つ彼は錦織の意図を汲んで楽曲を書き下ろした。「かつてシングル1枚つくるのに、僕らは延々



寛利夫

音楽の話をしてきた。その会話が郷太とならいまもできる。こちらの投げたものをさらに大きくして返してくれるんです」と錦織も全幅の信頼を寄せる。さらに振付にはダンサーとして数々のタイトルを獲得したYOSHIE。「やっぱりヒップホップやディスコダンスが好き」という錦織の好みを反映した振付が期待できる。



藤井隆

今作ではトライアウト公演に次いで、『JAM TOWN the LIVE』も開催。本公演に先駆け、キャストたちがライブハウスで歌声を披露。観客は公演でも使用されるオリジナル楽曲を一早く楽しむことができ、曲への興味から観劇へとつなげることもできる新たな試みだ。

さまざまなチャレンジを積み重ねてきた『JAM TOWN』が1月、いよいよその実を結ぶ。(文 釣木文恵)

### 公演情報

P2~3の錦織一清 巻頭インタビューページをご覧ください。

## 神奈川県民ホール・オペラ・シリーズ2016 ワーグナー作曲 歌劇『さまよえるオランダ人』

昨年に続き、県民ホール、びわ湖ホール、iichiko総合文化センターの3館で上演される共同制作オペラ。「日本の優れた歌手を集め、海外で高い評価を受ける演出家を迎えて新制作の舞台を作る」という共同制作ならではの強みを、今回も存分に発揮した舞台となりそうだ。

上演するのはワーグナーが自己の作風を確立した名作『さまよえるオランダ人』。演出に迎えるのは、2012年3月上演の『タンホイザー』でも好評を博したオペラ界の巨匠ミハエル・ハンベ。そして舞台装置・衣裳デザインは、絵画、映画、オペラなど世界的に活躍するヘニング・フォン・ギールケ。二人はそれぞれ過去に『さまよえるオランダ人』を演出した経験があることから、今回はさらなる熟考を重ねた決定版ともいえる新制作になるに違いない。ワーグナーがもともと構想していたように、休憩なしの一幕形態での上演となる。

8月にびわ湖ホールで行われた制作発表では、指揮の沼尻竜典は「一番盛り上がる音楽的な凄味のシーンを総勢80人からなる生の合唱でやります」と、二期会合唱団、新国立劇場合唱団、藤原歌劇団合唱部による合同合唱が今回の注目ポイントになることを説明。オランダ人役の青山貴は「2013年の『ワルキューレ』



制作発表から。左より沼尻竜典、青山貴、妻屋秀和

ヴォータン役の経験を活かしてさらなる飛躍を」、妻屋秀和は「3度目のダーラント役に新しい発見をしたい」とそれぞれの意気込みを語った。

ダブルキャストのもう一組は、オランダ人役にロバート・ボーク、ダーラント役に斉木健詞。どちらも観ごたえ、聴きごたえ十分のワーグナーを披露してくれるだろう。

### 神奈川県民ホール・オペラ・シリーズ2016 ワーグナー作曲

歌劇『さまよえるオランダ人』全3幕  
新制作/ドイツ語上演日本語字幕付  
上演時間約2時間15分 休憩なし

2016年3月19日(土) 20日(日・祝) 14:00  
神奈川県民ホール 大ホール

【指揮】沼尻竜典 【演出】ミハエル・ハンベ  
【装置・衣裳】ヘニング・フォン・ギールケ



ミハエル・ハンベ



ヘニング・フォン・ギールケ

【出演】19日(土)/20日(日・祝)  
オランダ人:ロバート・ボーク/青山貴  
ダーラント:斉木健詞/妻屋秀和  
ゼンタ:横山恵子/橋爪ゆか  
エリック:樋口達哉/福井敬  
マリイ:竹本節子/小山由美  
舵手:高橋淳/清水徹太郎  
合唱:二期会合唱団 新国立劇場合唱団 藤原歌劇団合唱部  
管弦楽:神奈川フィルハーモニー管弦楽団  
※やむを得ない事情により出演者等が変更になる場合があります。

### 【チケット購入者特典】

公開リハーサルとステージ見学  
公演直前のいずれかの日程で開催予定。  
詳細は12月下旬頃にホームページにて発表。

SS16,000円 S13,000円(Sペア24,000円)  
A10,000円 B7,000円 C6,000円 D4,000円  
E3,000円 学生(24歳以下・枚数限定)2,000円  
※未就学児入場不可。有料託児サービス要事前予約

びわ湖公演:3月5日(土)・6日(日) 14:00  
滋賀県立びわ湖ホール 大ホール

【指揮】沼尻竜典 【管弦楽】京都市交響楽団  
びわ湖ホールチケットセンター  
☎077-523-7136(10:00~19:00 火曜日休館)  
https://www.biwako-hall.or.jp/

大分公演:3月26日(土) 14:00  
iichiko総合文化センター iichikoグランシアタ

【指揮】大勝秀也 【管弦楽】九州交響楽団  
公益財団法人 大分県芸術文化スポーツ振興財団  
☎097-533-4004 http://www.emo.or.jp

先取り情報! 大型新作&新演出作品

# 2016年の年明けは話題のミュージカル そしてオペラへ

WEB予約(24時間対応) <http://www.kanagawa-arts.or.jp/tc/> チケットかながわ ☎0570-015-415(10時~18時)

📱 チケットかながわ 🐦 @Ticket\_Kanagawa も更新中!



# 知ってた? かながわ



## 県央・相模原エリア

神奈川県の伝統と風土に培われた工芸品や農林水産品などを「かながわの名産100選」からエリアごとにご紹介します。



写真提供: (株)高座豚手造りハム

「高座豚と加工品」  
高座豚は、旧・高座郡発祥の豚肉で、やわらかくジューシーな肉質、まろやかな旨みの特徴です。その歴史は明治時代にさかのぼります。昭和初期には、薩摩黒豚と並んで全国的に知られていきましたが、高座豚のルーツであるミドル・ヨークシャー種が、幻の豚と言われるほど飼育が難しいこともあり、1970年代半ばにはほぼ全滅状態となってしまいました。その後、地元の養豚家たちがイギリスに渡ってヨークシャー種を買いつけ、20年に及ぶ改良の研究と努力の結果、完成復活したのが、現在の新生高座豚です。高座豚を用いたハム、ソーセージ等の加工品も、この地域の名産として人気です。



### 1 相模女子大学グリーンホール

2016年2月29日(月) 14:00 大ホール  
加藤昌則×松永貴志デュオ・コンサート  
Classic meets Jazz お気軽楽しめるアフタヌーンコンサート。作曲家加藤昌則を迎えて「ジャズ」を取り上げます。  
全席指定 1,000円  
お問合せ: ☎042-742-9999(チケットMove)



加藤昌則 松永貴志

### 2 杜のホールはしもと

12月19日(土) 16:30 ホール Lowland Jazz クリスマス スペシャルライブ  
全席指定 1,800円  
12月23日(水・祝) 14:00 ホール  
横山幸雄 ピアノ・リサイタル 全席指定 3,500円  
学生(25歳以下)2,000円 ペア席6,500円  
お問合せ: ☎042-742-9999(チケットMove)



Lowland Jazz 横山幸雄 ©ミューズエンターテインメント

### 3 県立 藤野芸術の家

豊かな自然に囲まれた宿泊室を備えた体験施設。気軽に陶芸・木工・ガラス工芸ができる体験工房、音楽・演劇・ダンス等の合宿や練習、公演に適したスタジオやホールがある。4月~10月はキャンプ場も開設。12月6日(日)「音フェス」芸術の家スタジオ利用者による音楽フェスティバル  
12月19日(土)、23日(水・祝)「プロに教わる!マイクを使った歌いかた体験講座」 お問合せ: ☎042-689-3030



### 4 海老名市文化会館

Ebican Kids Club 古典芸能ワークショップ!  
◆ワンコインde落語 2016年1月30日(土) ①11:00~12:00 ②13:30~14:30  
出演:桂 歌助  
◆ワンコインde歌舞伎 2016年2月27日(土) ①11:00~12:00 ②13:30~14:30  
出演:山崎 徹(附け打ち)  
会場:120サロン(定員80名) 料金:500円(3歳以上入場可) お問合せ: ☎046-232-3231



## その他の神奈川県内文化情報

各公演・展覧会情報は2015年10月23日現在のものであり、内容は変更される場合があります。

### 神奈川フィルハーモニー管弦楽団

定期演奏会 県民ホールシリーズ 第7回  
ショパンとシェイクスピア「悲しき愛」のそれぞれ  
神奈川県民ホール  
2016年1月30日(土) 15:00  
指揮:大井剛史 ピアノ:萩原麻未  
ショパン/ピアノ協奏曲第2番  
プロコフィエフ/  
バレエ音楽「ロメオとジュリエット」より抜粋  
S6,000円 A4,000円 B2,000円  
神奈川フィル・チケットサービス  
☎045-226-5107(平日10:00~18:00)  
http://www.kanaphil.or.jp



大井剛史 ©K.Miura

### 神奈川近代文学館

スポット展示 世界の翻訳本でみる  
『星の王子さま』~近年の収蔵資料から~  
「大切なものは目に見えない」という言葉で知られるサン＝テグジュペリ「Le Petit Prince」。この作品は1943年の刊行以来、世界各国で翻訳され、子どもから大人まで多くの人々を魅了してきました。日本では内藤濯訳『星の王子さま』として1953年に岩波書店から出版され、2005年以降は新訳が相次いで出版されています。当館では菊本健三氏収集『星の王子さま』コレクションを2014年に受贈、その中から世界各地で出版された様々な言語による『星の王子さま』翻訳本の数々を紹介いたします。  
11月28日(土)~2016年1月24日(日) 9:30~17:00(入館は16:30まで)  
※常設展「文学の森へ 第2部」と同時開催  
※休館日:月曜日(1月11日は開館)、12月28日(月)~1月4日(月)  
一般250円(150円)/20歳未満及び学生150円(100円)  
65歳以上・高校生100円/中学生以下 無料 ※( )内は20名以上の団体料金  
☎045-622-6666 http://www.kanabun.or.jp

### 神奈川県民局暮らし県民部文化課

マグル・パフォーマンス・アカデミー  
平成27年度オープンクラス  
「宝塚パフォーマンス・ワークショップ」  
2016年1月8日(金)9日(土) 1,000円  
宝塚歌劇団関係者を講師に招いた、一般公開特別講座。  
舞台芸術人材の本格的な育成を目指す。  
シアター in KAAT  
「THE GAME OF POLYAMORY LIFE」  
2016年1月21日(木)~24日(日) 3,500円~1,000円  
戯曲/オノマリコ 演出/桐山知也 監修/深海菊絵  
マグルシアター、マグルフライデーで上演された  
演目の中から優れた作品の団体がKAATで上演  
する機会を獲得。今回選出された団体は「趣向」  
(劇作家・オノマリコの演劇ユニット)  
いずれも 会場:KAAT神奈川芸術劇場  
☎045-210-3806 文化課(マグル推進グループ) ©牧野智晃



### 公益財団法人神奈川芸術文化財団賛助会員募集のご案内

公益財団法人神奈川芸術文化財団では、賛助会員制度を設立し、広くみなさまのご寄附・お力添えをいただいております。

**賛助会員 法人賛助会員** 株式会社アクトエンジニアリング / 株式会社浅岡装飾 / アサヒビール株式会社 / アズビル株式会社 / 学校法人岩崎学園 / 株式会社ヴォートル / 株式会社エス・シー・アライアンス / 株式会社NHKアート株式会社勝烈庵 / 公益財団法人神奈川県結核予防会 / 神奈川県信用保証協会 / 株式会社神奈川孔文社 / 株式会社神奈川保健事業社 / 神谷コーポレーション株式会社 / カヤバシステムマシナリー株式会社 / 川本工業株式会社 / かをり商事株式会社 / 株式会社共栄社 / 株式会社キョウエイ装備 / 株式会社KSP / 株式会社合同通信 / コトブキシーティング株式会社 / 株式会社シグマコミュニケーションズ / 株式会社ジェイコムイースト横浜テレビ局 / 株式会社清光社 / 株式会社ソニー・ミュージックコミュニケーションズ / 月島機械株式会社 / 株式会社テレビ神奈川 / 東工株式会社 / ナイス株式会社 / 株式会社日建設計 / 日産自動車株式会社 / 日成工事株式会社 / 日生商工株式会社 / 日総ブレイン株式会社 / 株式会社野毛印刷社 / パナソニック ESエンジニアリング株式会社 / 平安堂薬局 / 株式会社ホテル、ニューグランド / 一般社団法人本牧関連産業振興協会 / 丸茂電機株式会社 / 三沢電機株式会社 / 森平舞台機構株式会社 / ヤマハサウンドシステム株式会社 / 株式会社有隣堂 / 株式会社豊商會 / 株式会社ユニコーン / 横浜新都市センター株式会社 / 横浜信用金庫 / 横浜ビルシステム株式会社 / 株式会社ワイイーシーソリューションズ

**永年個人賛助会員** 江田眞子 / 川村恒明 **個人賛助会員** 大島正博 / 岡田博子 / 黒瀬博晴 / 橋本尚子 (匿名: 1社、1名)

**協賛・協力 能舞台協賛** ナイス株式会社 **協力** 神奈川総合設備株式会社 / 神奈川トヨタ自動車株式会社 / 崎陽軒 / 株式会社東芝 神奈川支店 / 株式会社野毛印刷社 / 野村證券株式会社横浜支店 / 株式会社富士住建 / 三菱地所株式会社 (敬称略 2015年10月5日現在) ご寄附・ご協賛・ご協力のお申込み・お問合せ: 広報営業課 ☎045-633-3760



# 50年の平和を心に刻む年末 伝統の躍動を楽しむ新年の音楽堂

神奈川県立音楽堂の年末年始公演は、「伝統」がキーワード。

今年で50回目!となる伝統の「クリスマス音楽会『メサイア』全曲演奏会」と、伝統の音を楽しむ「日本の音でお正月!」。

どちらも音楽堂でしか体験できない貴重な公演だ。

## 60周年を迎えた歴史あるホール オリジナル企画『メサイア』 全曲演奏会は今年で50回目

1965年12月に、第1回『メサイア』全曲演奏会は行われた。以来、プロのオーケストラとソリストのバックアップを得て、神奈川県合唱連盟と連携し県民参加型のオリジナル企画として大切に歌い継がれてきた。今年の公演でついに50回目を迎える。音楽堂を取り巻く環境のさまざまな変化の波をくぐりぬけ、毎年12月に同じ公演を継続して半世紀も続けてこられたのは極めて幸せなことだ。5年前からは、「音楽堂『メサイア』未来プロジェクト」が始まった。これは若い世代の参加を促して活性化し、『メサイア』上演を次代へ継承していこうというもの。県立高校の合唱部がプロの指導を受けて漸次参加曲を増やしてきたが、今回はいよいよ全曲に挑戦する。これまで高校生が舞台上に登場した瞬間、あまりのフレッシュさに客席がどよめくほどだったが、全曲参加となるプロジェクト5年目の成果に期待がふくらむ。音楽堂には、開館当時の人々の、平和な世の中で芸術を楽しみたいという熱い思いが今も脈打っている。これからの半世紀も、『メサイア』上演が続く平和と幸せを願って、節目の公演を聴きたい。



## 「たのしなるこそ めでたけれ」 コンサート初めはおめでたい日本の音で

すっかり音楽堂名物となったニューイヤー・コンサート「日本の音でお正月!」は、今回で3回目。このコンサートでは、通常の古典芸能鑑賞会などでは味わえない斬新な「取り合わせの妙」が楽しめる。今回は2016年の干支が「申(猿)」ということ



蘇莫者 ©青木信二

で、「申」にちなんだ作品を中心に構成。狂言『猿聲』、『お茶の水』と舞楽『蘇莫者』が上演されるのだが、狂言と舞楽が一つの公演で上演されるなんていうことはこの公演以外まずあり得ない。『猿聲』は、猿の面をつけた演者による猿の物まねを楽しむ。『お茶の水』では登場人物3人の台詞を、中国の二胡、笛、打楽器に置き換えるという大胆な解釈の「サイレント狂言」が上演される。舞楽『蘇莫者』は老猿と聖徳太子が登場する珍しい演目で、面や装束にも注目したい。また絶対にはずせないお正月の定番「春の海」を、箏と二胡という組み合わせで演奏する。ハワイエでは「木遣り」の披露もあり、演奏前には楽しい曲目解説もつく。これだけエンタテインメント性を追求し、一見何でもありのようでいて、実は各ジャンルの名手たちがずらりと揃い、徹底的に練り上げた結果なのだ。ハイレベル、でも底抜けに楽しい、まさにめでたいお正月ならではのおすすめ公演だ。

(文 結城美穂子)

## 音楽堂ニューイヤー・コンサート 「日本の音でお正月!」

2016年1月16日(土) 15:00

出演:茂山あきら、茂山千三郎、茂山宗彦  
茂山逸平、茂山童司ほか(狂言)  
一噌幸弘(能管) 姜建華(ジャン・ジェンホア/二胡)  
神田佳子(打楽器) 西陽子(箏)  
東京楽所(舞楽)

プログラム:狂言『猿聲(ざるむこ)』  
サイレント狂言『お茶の水』  
宮城道雄作曲『春の海』  
(二胡と箏による特別ヴァージョン)  
舞楽『蘇莫者(そまくしゃ)』  
『長慶子(ちようげいし)』  
※演目に変更になる場合があります

全席指定 一般4,500円  
特別ペア券2人で8,000円 [売切]  
学生(24歳以下)2,000円  
※特別ペア券・学生券 枚数限定  
※未就学児入場不可。  
有料託児サービス要事前予約  
お申込み  
(有)チャイルドサービス遊  
☎045-790-4105 (月~土 9:00-18:00)

## 第50回 クリスマス音楽会

『メサイア』全曲演奏会

12月13日(日) 14:30

出演:小泉ひろし(指揮)

市原愛(ソプラノ) 上杉清仁(カウンターテナー)

中嶋克彦(テノール) 萩原潤(バリトン)

長久真実子(チェンバロ) 宇内千晴(オルガン)

管弦楽:神奈川フィルハーモニー管弦楽団

合唱:神奈川県合唱連盟、音楽堂『メサイア』未来プロジェクト  
(神奈川県立海老名高等学校、湘南高等学校、  
大和西高等学校)

全席指定 1,000円

※未就学児入場不可。

有料託児サービス要事前予約

お申込み

(有)チャイルドサービス遊

☎045-790-4105 (月~土 9:00-18:00)

## 創造を支える仕事人 ⑩

神奈川県立ホール 警備隊長

岡部正之 (株式会社KSP)

県民ホールの入口やロビーに立つ警備員の姿をみると、「なにがあっても大丈夫」という安心感を覚えます。でも実際にどのような仕事をしているのかご存じの方は少ないのではないのでしょうか。「気は優しく力持ち」のイメージぴったりの警備隊長、岡部正之が語ります。

劇場の警備の仕事は、利用者の方々を守り、利用しやすいようにご案内することです。県民ホールの利用者は、お客様をはじめ、劇場の出演者、スタッフ、職員、委託業者……と多岐にわたります。すべての方々、たとえ災害や事件が起こっても「警備の人がいる」と安心!と思っただけのよう、心がけています。

県民ホールでは開館時間内から夜間までシフトを組んで、正面玄関や南口等の入口、ロビーで警備にあたっています。空港や工場等とは異なり、劇場の警備のポイントは接客です。レセプション



の方々が劇場内でお客様の誘導、案内をするのに対し、我々は、劇場の外、県民ホールの敷地の共有部分でお客様の対応をさせていただいています。例えば、入口で迷われている方にはお声をおかけしたり、雨の日には傘を入れる袋をお配りしたりします。基本的には「敷地内」のご案内なのですが、

ロビーに立っていると、中華街への行き方や時にはお店情報など聞かれますので、そういった外の情報については、決定はそれぞれのお客様にさせていただけるよう、お困りのことをお助けする範囲でお答えしています。

警備の仕事については、人のために何かをしたとき、「ありがとう」と笑顔を返してくださる時の嬉しさが子どもの頃から好きだったからです。今後は、年配のお客様が増えたこともあり、スタッフ全員が介助等の具体的な対応をさらに勉強して、皆様にホールを快適に利用していただけるよう備えたいと思います。

もっと、  
レビューボイス  
近くに。

6年ぶりに来日したカンパニー マリー・シュイナル。秋も深まるKAAT神奈川芸術劇場で、その代表作『春の祭典』とフランスの詩人で画家のアンリ・ミショーの詩画集にインスパイアされた『アンリ・ミショーのムーヴマン』が、二本立てで上演されました。その奇抜で独創的なダンスは、ご覧になった方々を感動と驚愕の渦に巻き込みました。お客様の感動の余韻をお届けします。

第22回神奈川国際芸術フェスティバル  
KAAT Dance Series 2015  
カンパニー マリー・シュイナル  
『春の祭典』『アンリ・ミショーのムーヴマン』  
振付・監督: マリー・シュイナル  
10月24日(土)~25日(日)  
会場: KAAT神奈川芸術劇場・ホール



『アンリ・ミショーのムーヴマン』 Photo: Sylvie-Ann Paré



『春の祭典』 Photo: Nicolas Ruel

度肝を抜かれるが、それだけでなく、芸術的で面白い。  
単に美しさや技術をひけらかすものではないのに、カッコイイ。  
明日(2日目)もチケットをとっておけばよかったなと思いました。(40代女性)

数年ぶりのマリー・シュイナル。忙しすぎて来ようか迷いましたが、  
やはり来て良かったです。(40代女性)

はじめて見ましたがcreativeですばらしく、またよく考えられた音楽も良かったです。  
大変貴重な体験をしました。(50代男性)

素晴らしい舞台! 同じ人間とは思えないほどの肉体美の極み。彫刻が踊っているよう。  
まさにこれぞ芸術!! 衝撃的でしたが品の良さに温かさもあり、至福の時間でした。(50代女性)

音楽堂アフタヌーン・コンサート

世界中から愛される演奏家  
小菅優ピアノ・リサイタル  
光の粒のようなパッセージ。深く包み込んでくれる  
ハーモニー、自然と調和するリズム♪

2016年2月13日(土)  
神奈川県立音楽堂  
全席指定  
一般4,500円  
学生(24歳以下)3,500円  
出演: 小菅優(ピアノ)



小菅優  
©Marco Borggreve

世界的ジャズピアニスト  
小曾根真ピアノ・コンサート  
春の音楽堂で、色鮮やかな音色に包まれる贅沢な午後!

2016年3月20日(日・祝)  
神奈川県立音楽堂  
全席指定  
一般5,500円  
学生(24歳以下)4,500円  
出演: 小曾根真(ピアノ)  
Special guest  
池田篤(アルト・サクソフォン)



小曾根真 ©横山紀信

ラ・プティット・バンド  
J.S.バッハ: マタイ受難曲 BWV244  
清澄な響きが際立つクイケン=ラ・プティット・バンド  
のマタイ。

2016年3月6日(日)  
神奈川県立音楽堂  
全席指定  
一般9,500円  
学生(24歳以下)5,000円  
シルバー(65歳以上)売完  
出演: シグスヴァルト・クイケン  
(音楽監督&ヴァイオリン)  
ラ・プティット・バンド他



シグスヴァルト・クイケン

もっと、  
Information  
アートに。

第22回神奈川国際芸術  
フェスティバル

黛敏郎 作曲 オペラ『金閣寺』  
全3幕 ドイツ語上演・日本語字幕付

三島由紀夫原作 日本オペラの金字塔!  
日本を代表する若い力が集結して創る新制作公演。

12月5日(土)~6日(日) 神奈川県民ホール・大ホール  
S10,000円(Sペア19,000円)  
A8,000円 B6,000円 C4,000円  
学生(24歳以下)2,000円

\*D席売完  
三島由紀夫原作/クラウス・H・ヘンネルク台本  
指揮: 下野竜也 演出: 田尾下哲  
出演: 小森輝彦(12/5)、宮本益光(12/6)ほか



青島広志のたのしい名作オペラ講座  
歌劇『さまよえるオランダ人』の魅力  
テレビやコンサートでおなじみの青島広志が、楽しくわかりや  
すく『さまよえるオランダ人』の魅力をとことんご紹介します!

2016年2月28日(日)  
神奈川県民ホール・小ホール  
全席指定 一般2,000円  
学生(24歳以下)1,500円  
出演: 青島広志(お話・ピアノ)  
横山美奈(ソプラノ)  
小野勉(テノール)  
和田ひでき(バリトン)



国際舞台芸術ミーティング in 横浜  
TPAM in Yokohama 2016

舞台芸術に携わるプロフェッショナルと、最先端の舞台  
芸術作品が国内外から横浜に集まります!

2016年2月6日(土)~14日(日)  
KAAT神奈川芸術劇場、BankART Studio NYK、  
横浜赤レンガ倉庫1号館、ヨコハマ創造都市センター(YCC) 他  
主催: 国際舞台芸術ミーティング in 横浜 2016 実行委員会



TPAM 2015 Cry Jallio! Photo by Hideto Maezawa

※学生(24歳以下)/シルバー(65歳以上)は枚数限定

チケットのお求めは  
チケットかながわ

WEB予約(24時間受付)  
<http://www.kanagawa-arts.or.jp/tc/>

☎ 0570-015-415(10:00~18:00)  
窓口(県民ホール 10:00~18:00 / KAAT 10:00~18:00 / 音楽堂 13:00~17:00月休)

f チケットかながわ @Ticket\_Kanagawa も更新中!

編集後記

- この夏から秋は、当たり前前に自分たちを取り巻いていると思っていた社会を改めて見つめ直す機会が多かった。社会、政治、環境、生活、教育、コミュニケーション、芸術、文化。全部つながっている。(井)
- クリエイティブな方に共通するのが、前向きであることと集中力のすごさ。やりたいことがはっきりしているから、大切なことにパワーを投入できるのでしょう。見習いたいです。(あ)
- JAM TOWNのライブに参加してきました。初めて聴いた曲なのに、耳に残るカッコいい曲ばかり。演出家、役者、スタッフ、素晴らしい方々が創り上げる本公演が待ち遠しいです!(さ)

